

とよなか



# まちづくり 手帖

令和2年(2020年)

1月発行

第10号

商店同士のつながりで  
地域の魅力アップ  
(京都市・西京区)

ステージ会場を探検!



## INDEX

桂ヴィレッジアラウンド2019 ステージ会場 (MEW 阪急桂)

- それゆけ!まちづくり探検隊!!~京都市西京区エリア~ 1~3P
- お悩み相談室教えて!谷先生 4P
- 私達のまちを守るのは私達!地区計画の策定団体から喜びの声が届いています 5P
- まちづくり人リレー 6P
- 第30回まちづくりセミナー 7P  
ジレンマをこえて、楽しくまちを変える~人をつなぐ、時をつなぐ、希望をつなぐ~
- まちづくりセミナーDVD上映会 (in 豊中市市民活動情報サロン)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



(回覧)




それゆけ!

# まちづくり探検隊!!

このコーナーでは、マチカネくんが豊中市を飛び出してまちづくり活動をしているさまざまなまちを探検するよ!

さあ!!今回もぼくと一緒に大冒険のはじまりワニー!

## 京都市西京区エリア



こんにちはワニー。「お悩み相談室教えて!谷先生」でお馴染みの谷亮治さんから「おもしろい取り組みがあるので、ぜひ遊びに来てね。」と連絡があったワニ。

豊中から電車に乗って40分、阪急電鉄桂駅にやってきたワニ。



お天気がよくて探検日和ワニ!

### 京都市西京区

西京区は京都市南西部に位置しています。昭和51年右京区から分区し、人口は約9万人でしたが、桂駅を中心とした市街地の進展、洛西ニュータウンの建設、桂坂の住宅開発などにより現在の人口は約14万人です。この間、阪急電鉄洛西口駅の開設やJR桂川駅の開設、現在も阪急電鉄洛西口駅付近、阪急京都線の高架化や道路整備、河川改修など都市基盤の整備も進められています。

京都市まちづくりアドバイザー 同志社大学講師 谷 亮治さん



お久しぶりです。マチカネくん。今日は西京区でつながりを育てながらまちづくりを進める地域を紹介しますね。

### 未来のまちを結ぶ

西京区役所では、まちに関心や縁のある人達をつなぐを育て、住人の「得意なこと」「思い」「夢」を結ぶサポート事業(\*)を実施しています。

※2012年度～2018年度「ふらっと・西京」  
2019年度～「未来の西京まち結び～みらまち結び～」



「やりたいことを実現している人がイチバン多い区に!」がスローガンです。

具体的にどんな活動をしているのかな?

ワークショップを通じて参加者と行政で解決に向けたプロジェクトを立ち上げたり、くつろげさらに

まちづくり活動団体の活動を充実するため専門家や地域住民と議論を交わしたり、さらに継続的な活動ができるようネットワークを作ったりしています。

そんな取り組みの中から住民と商店とのつながりを上手に育てている祭「桂ヴィレッジアラウンド」が生まれました。



### 桂ヴィレッジアラウンド 2019

桂駅周辺約1km(北は阪急電鉄上桂駅から南は洛西口駅まで)にある30ほどの商店で開催しています。

ちょうど今、開催しているので行ってみましょう。まずはメインステージから!



わーい!

### MEW 阪急桂

メインステージは桂駅から直接つながる商業施設の3階イベントスペースです。

京都市西京区のゆるキャラ「たけにょん」も参加しているワニ。

立ち上げから関わっている鳴崎さん!



バンド演奏、サーカスなどいろんなステージがあつてとっても楽しいワニ。

かねもと 兼元さん

なかしま 中嶋さん

しまさき 嶋崎さん

下桂村と呼ばれた桂離宮界隈はお公家の別荘地帯であり、夜には宴があり交流があったと思われます。「村祭を開催して、そんな交流を復活させたい。」と「ふらっと・西京」で提案があり、そんな思いに共感する人が集まりました。

### 商店との接点づくり

周辺では、まちをまわりながら、商店の場所や魅力を知ってもらう機会を生み出す興味深い企画が同時に開催されています。

どんな商店があるか、楽しみワニ。

まずは桂駅周辺エリアから!

### 宮川徳三郎商店

私達のお店は明治36年呉服商として創業し、今は昭和初期の着物や街着のレンタルや和文化体験の提供をしています。

祭とのコラボ企画でお茶会を開いています。マチカネくんも参加して行ってくださいな。

イラストレーター 店主 どうなつみさん 宮川さん

最高級の茶葉を使った抹茶に おいもの菓子! おいしそうワニ。

おもいがテーマのお茶会なんだって。おもいがいっぱい!

宮川さんが祭の発案者で、ご自身の商店が祭の事務局になっています。



参加商店や仲間を増やすコツは何ワニ?

実行委員会が寄りたくなる場所になるよう、楽しい雰囲気であることと、実行委員会は質の高い人達がいる、入ると箔がつくと思われるように心がけています。

祭をはじめたきっかけは?

子どもが大きくなって、孫ができた時に、「孫の顔を見せに帰っておいで。」とはいいにくいけれど、「祭があるから帰っておいで。」は照れずに言えます。そういった意味で祭をしたいと思いました。

難しいことは何ワニ?

コンセプトを理解してもらって同じ意思で祭に関わってもらうこと。主催者、参加者とわけてしまうと参加者側は自分たちの祭になりにくいので、1件1件対話をして、みんなが主催者であることが大切だと思います。



桂駅の東側へ!

住宅街の中に商店があります。

### 雑貨店おやつ

店主が選んだ逸品を置いているお店です。

ジャムや作家のお皿など、いろいろあって楽しいワニ!

店主 トノイケさん

### えほん館



玄関扉を開けると床から天井までである本棚に、こだわりの絵本がいっぱい!

今度は桂駅から南西へ!

まがりくねった道沿いに軒の深い平入屋根の建物が並んでいるワニ。

ここ「極原」の辺りは、山陰街道の京に最も近い宿場町の歴史を持ち、丹波・山陰よりの物資の集積地として栄えました。昔ながらの建物が多く残る地域で「西京極原界隈い景観整備地区」が定められ、景観の保全や推進が進められています。

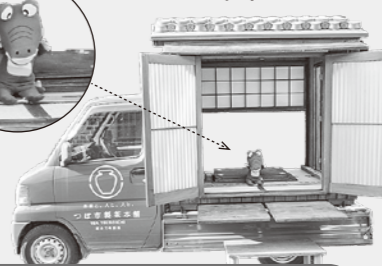
### 有限会社鈴木モータース

近くでワニの置物発見!

こんにちは、マチカネくん。私たちは、小学生を対象に仕事体験の場を提供しています。

代表取締役 鈴木さん

動く京町家ワニ。



体験を通して子どもたちと地域企業をつなぐ役目も果たしています。

私のお店では、配線キットで電気をつけたりタイヤをつける体験を行っています。そのほか、美容院で接客体験や農家で収穫体験の場などがあります。

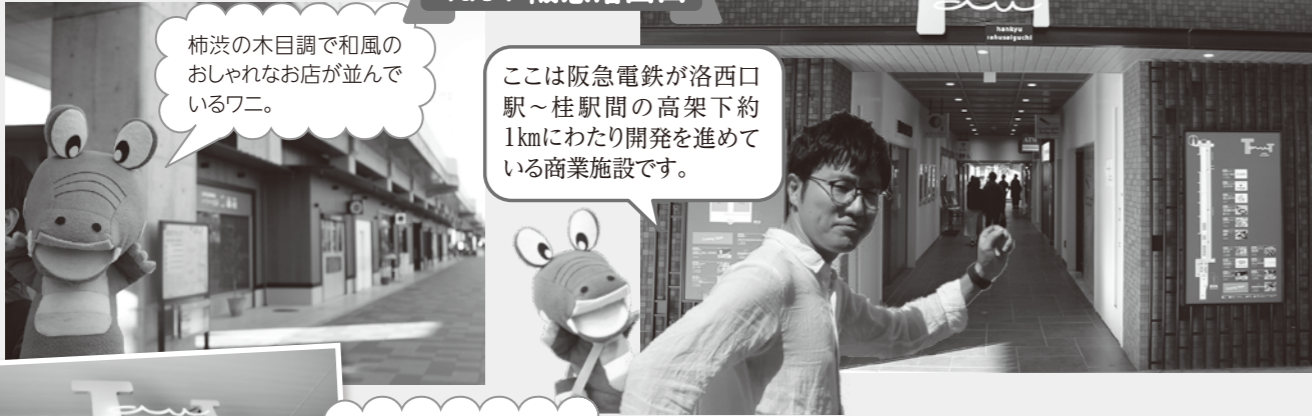
この辺りは商店が駅周辺の住宅地や旧村に点在しているワニ。

住人に知られにくい課題を克服し、大型ショッピングセンターと住み分けをしながら、質の高い商品を提供する商店のこだわりを住人に知ってもらえる機会をうみだしているのが桂ヴィレッジアラウンドです。

個性ある商店同士がつながることで、さらにその地域の魅力を高めています。

今度は桂駅から南へ！

### TauT 阪急洛西口



柿渋の木目調で和風のおしゃれなお店が並んでいるワニ。

ここは阪急電鉄が洛西口駅～桂駅間の高架下約1kmにわたり開発を進めている商業施設です。

どんな商業施設なのかな？

- 2018年10月…第1期エリア(洛西口駅北側)開業
- 2020年1月末…第2期エリア(洛西口駅南側)開業

第3期エリアは第1期エリアの北側に2020年度中を目途に開業する予定です。

「TauT」の開発・運営をされているみなさんです

村田さん

切石さん

加藤さん

小川さん

よろしくワニ！

株式会社エキ・リテール・サービス阪急阪神 TauT阪急洛西口事業部

将来、人口減少が進んでも、鉄道は引越できません。沿線の人口を維持するためには、特急が止まらない乗降客数の比較的小さい中間駅のにぎわいがとても大切です。

コンセプトは「行きたい住みたい KYOTO 洛西口 ヒトとヒトをつなぐ エキはマチの縁側(えんがわ)」で、地域の人と人が交流できる場所を提供し、にぎわいを作りたいと考えました。

特に力を入れたところは？

新しい店との出会い・発掘です。地元企業を中心に400件ほどまわり、他には店を出さないとおっしゃるところを何度も交渉するなど、地域の特色、京都のよさを伝える事業者にこだわりました。

どんな施設が入っているワニ？

駅改札口近くは、飲食店が中心です。北側にはレンタサイクルやサイクルショップも開業しています。今後は、地域の人々の健康・文化を促進する施設のほか、京都市の運営する「京都市交流促進・まちづくりプラザ」などが開業する予定です。

高架下を駐車場や倉庫などの利用でなく、人が集まる「まちづくり」の拠点として活用するのは、私たちにあって初めての試みで、とてもチャレンジングな取り組みです。中間駅のモデルケースとなるよう進めていきたいです。

開業にまちづくりの観点を取り入れているんだね。

この洛西口～桂駅間の高架化は、踏切を除去し、慢性的な渋滞を解消しました。鉄道が高架化され、「TauT」ができたことで、今まで行き来しにくかった東西方向の人のつながりも期待されます。

同じメンバーで、同じイベントを繰り返し実施すると、新しいことが起こりにくくなります。しかし、つながりを育てる拠点があることで、新しい人や知識、発想と出会う機会が増え、さらにまちづくりの活動がバージョンアップしていきます。「未来の西京まち結び～みらまち結び～」は地域のつながりの下支えをしています。

谷先生、いろんなつながりを育てる場所に連れて行ってくださりありがとうございました。第30回記念企画まちづくりセミナーでは、谷先生に進行してもらって、豊中市内でまちづくりに取り組む4人とパネルディスカッションを開催するワニ。ぜひ来てね。

## お悩み相談室 vol.3 教えて！谷先生

まちづくりに関わっていると、いろいろな場面でさまざまな悩みがあるもの。そんなみなさんの悩みをまちづくりアドバイザーの谷先生に相談してみましょう。



大阪府生まれ。博士(社会学)。大学講師。専門社会調査士。大学在学中より住民参加のまちづくりの実践と研究に携わり、2006年よりまちづくりNPO法人事務局として京都市の委託運営の現場で実務経験を積む。著書「モテるまちづくり」は、自費出版ながら、初版が1ヵ月で完売し、注目を集める話題作に！京都市や豊中市のまちづくりアドバイザーもつとめる。

今回の相談者 Nさん

今回の相談者、Nさん。豊中で生まれ育ち、結婚して近隣他市に移住されたNさん。ご両親から相続された文化住宅を生まれ育った地域のために活かしたいと思いつつも、何だか躊躇されている様子…。

私は庄内に文化住宅を所有しているんですが、空き室がありまして。これをまちに活かすにはどうしたら良いのか考えております。

文化住宅の空き室をまちに活かす、といえますか？

人が集い、仕事生まれ、まちがイキイキしてくるような。あたたかい食事があり、心を満たす音楽がある。漠然とですが「まちに開かれた多目的カフェ」のようなものにできないかなと。

お持ちの文化住宅の空き室を、地域のカフェにしていきたいんですね。どうしてそう思われたのですか？

私は常日頃から考えていることがありまして。それは、「地域の一階部分をどのようにすればまちづくりになるのか」ということなんです。

田中元子さん(※)が「マイパブリックとグランドレベル」で提唱した考えですね。

庄内の人たちには、昔ながらの人情味が残っていて、私はそれを大切に感じているんです。なんとか将来に残していきたい、そのためには人と人が集まる場所が必要だと思うんです。庄内には、喫茶店のような、ちょっとした集まる居場所を求めておられる方がまだまだたくさんおられるんじゃないかと。そういう人に集まる場所を提供したくて。

なるほど。ではその夢の実現にあたって、どんなことが妨げになっていますか？

どういう風に始めたらよいか分からないんです。庄内には、大阪音大という素晴らしい財産があるので、それを活かすべきかとは思っていますが。

音大に対して協力を依頼できるコネクションがあるのですか？

いえ、ないんです。だから音大と組めれば理想だけど、ハードルが高いなあと。

なるほど。伺っていると、使ってほしい建物と、想いはあるけど、そのための具体的なアイデアや手段やネットワークがあるわけではない、ということですね。

苦手なことや、得意なことは、無理してお一人でしないで、そういうことが得意な人とパートナーシップを組んでお任せすることもできそうです。この取り組み、ご自身が自らやっていきたいですか？

いえいえ、良い方がパートナーになって使ってくださいならお任せする形でも良いかと。なにより、自分自身が住民の一人として地域のカフェに参加したいですし。

では、パートナーとなってくれそうな方と相談するところから始めるのがいいかもしれませんね。例えば、豊中市民活動情報サロンには地域の想いを持って活動されている方の情報が集まっています。また、地域のカフェづくりは各地でたくさん試みられてきていて、カフェづくりのノウハウもかなり溜まってきています。そういった専門機関に相談してみるところから始められてはいかがでしょうか。良いカフェができるといいですね。

※建築コミュニケーター。「マイパブリックとグランドレベル」(2017)の著者。マイパブリックとは、公共に資する財の供給を、政府まかせにするのではなく個人がDIYしていく営み。グランドレベルとは、ビルの一階部分をどう運用するかがまちづくりを左右するという考え。

お待ちしております！

「教えて！谷先生」の誌面上で取り上げてほしい質問がある方は、右記にご送付ください。

【送り先】豊中市都市計画課地区まちづくり係  
郵送→〒561-8501 豊中市中塚塚3-1-1  
メール→machi@city.toyonaka.osaka.jp

# 私達のまちを守るのは私達！ 地区計画の策定団体から 喜びの声が届いています

## 地区計画とは

地域の土地利用（建てられる建築物の用途、高さ、壁面の位置、敷地面積等）のルールを、地域のみなさんで考え、ルールを定めようとする地域の土地・建物所有者から、多数の賛同を得たうえで、豊中市に申し出を行います。申し出を受けたルールは、市が都市計画と条例に定め、法的効力のあるルールとして運用します。

令和元年度は、地区計画の区域を拡大する取り組みを行い、合意形成のうえ、市に申し出を行いました。

長年慣れ親しんだまちなみが、売買に伴って分割され、姿を変えていくことに心を痛めていました。そこで、同じ悩みを抱える地域の仲間たちで地区計画の検討組織を結成しました。地区計画を策定することで、宅地の分割を防ごうとしましたが、一方で、分割を制限してしまうと土地の売買が行われなくなり、空き家が目立つようになるのではないかと懸念もありました。



永楽荘2丁目地区計画検討会  
会長 橋野さん

**近隣宅地の過度な細分化を防ぐことができました！**



新千里北町3丁目自治会  
北三会会長 小寺さん

**自治会の紳士協定に法的効力を持たせました！**

新千里北町3丁目地区では、以前から良好な住環境を維持するためのルールとして、「自治会申し合わせ」というものがありました。しかし、「自治会申し合わせ」は紳士協定であり、法的効力がないため、将来にわたって現在の住環境を守ることができなかつたという不安がありました。

そこで、自治会として「自治会申し合わせ」の内容に法的効力を持たせるため地区計画の策定に取り組みました。私達の自治会では、地区計画が策定できたことで、今後も地域の住環境がしっかりと維持できる環境ができたことと喜んでおります。

市では、地区計画の策定をめざす団体に対して、コンサルタントの派遣や、活動費用の助成等を行っています。永楽荘2丁目地区・新千里北町3丁目地区にも、コンサルタントの派遣を行いました。コンサルタントは、建築に関する専門知識を分かりやすく解説するなど、皆さんが地区計画の策定に取り組みやすいようサポートする頼もしい存在です。地区計画は、お住まいの地域の環境を自分で考えることのできる制度です。

お住まいの環境を維持するため、地区計画の策定に取り組まれてはいかがでしょうか。

## 地区計画の策定をあなたの地区でも！

お問い合わせは…  
豊中市役所 都市計画課 地区まちづくり係  
TEL.06-6858-2197 FAX.06-6854-9534

**検討をしっかりとサポートします！**

私が支援しました！

株式会社ジャス 島田さん  
(都市計画コンサルタント)

# まちづくり人リレー



かみむら ゆり  
上村 有里さん  
(とよなかESDネットワーク 事務局長)

このコーナーは、自身の暮らすまちをより良くしたいと奮闘されている豊中のまちづくり人を紹介する連載です。

上村さんは、多世代の学びをサポートするNPO法人『とよなかESDネットワーク(以下「TEN」)』の事務局長として、さまざまなボランティア団体や活動を望む個人との橋渡しなどを行うほか、千里市民フォーラムや赤ちゃんからのESDの代表も務めるなど、多方面で活躍されています。

Q さまざまな取り組みを始められたきっかけを教えてください。

A 地域の子育てサロンなどで私の子どもがお世話になったことからその恩返しをしたかったことや、私自身も子ども文庫など地域活動に関わる機会が増え、環境問題やまちづくりへの関心が高まったことなどが、今の取り組みを始めるきっかけになりました。



子どもワークショップ(TENでの取り組み)

Q これまでの経験の中で感じる課題はありますか。

A さまざまな団体において、取り組みを続けていると転勤・出産・再就職と一緒に活動するメンバーのライフステージの変化により、メンバーの入れかわりに直面することが多く、メンバーが変わっても充実した取り組みをキープできるかが課題です。メンバーが少しずつでも無理せずできて、楽しく続けられる環境づくりを大切にしています。また、現在の取り組みが今の時代にあっているか、本当に必要ななどの観点から時折見つけなおし、ニーズが無ければ、やめる勇気を持つ事も大切だと感じることもあります。

Q 市南部でコーディネートされている「子どもの居場所づくり」の内容とマッチングの苦労について、教えてください。

A TENでは市内の各小学校区に子どもの居場所をつくり、子どもを支える場をつなげていくという事業を市と協働で行っていて、現在、南部地域を重点地区として動いています。例えば野田小学校区内において、協力いただける方を探していたところ、地域で子ども向けの書道教室をされている方から、空いた時間を子どもの居場所として提供してもいいとの申し出を受け、週1回、小学生なら誰でも無料で、気軽に集いあえる「ほのぼのひろば」を開くことができ、その立上げ時のお手伝いをTENでさせていただきました。実際地域に入って感じていることは、取り組みの中で同じ方が複数の役を担っておられ忙しい場合が多く、なかなか今以上の支援をお願いしづらいと思うことがあります。現在は潜在的にボランティア活動に関心がある新たな担い手をどのように見つけ出し、この居場所づくりにつなげられないかを常に気にしています。



ほのぼのひろば

Q 拠点探しはどのようにされていますか。また子どもの居場所づくりにあたり地域との連携で心がけていることは何ですか。

A 拠点探しは、さまざまなネットワークからの口コミや偶然の出会いに頼っており、個人の所有・公共施設を問わず、場所を提供したいとの話を聞けばすぐに現場に足を運び、自分でその人と会い、丁寧に確認することを心がけています。地域との連携に際しては、先ほどの「ほのぼのひろば」の立上げの時の例でいえば、学校や地域の状況もふまえて話を進めるために、校長先生と密に連絡を取り、地域の支援者の方ともつながりを大切にしています。また、この取り組みがさらに広がっていくことを願い、既に地域活動をされている団体や保護者のみなさんと情報を共有することで、取り組みへの理解が深まり、信頼が得られるよう心がけています。

Q 居場所づくりの取り組みにおいて、今後どのように展開されていけますか。

A 今後、居場所づくりをさらに進めるにあたっては、貴重な拠点の有効活用を図っていく必要があります。今ある拠点で、例えば「タイムシェア」といった時間帯で利用者を分ける考え方も取り入れつつ、子どもだけでなく高齢者など大人も受け入れられるような、多世代が交流できる取り組みを進めていければいいなと思っています。

# INFORMATION 第30回

まちづくりセミナー  
パネルディスカッション

入場無料

手話通訳あり

### 申込方法

座席数に限りがございますので、できる限り事前に電話・FAX・メールまたは市ホームページで、名前・電話番号・所属団体・保育の希望をご記入し、お申し込みください。



ホームページはこちら▶

### 保育あり(有料,要事前申込み)

保育が必要な方は、  
1月24日(金)までに  
お知らせください。

※保育は1歳～小学3年生が対象  
で、1人につき費用200円

### 会場アクセス



第30回  
まちづくりセミナー  
パネルディスカッション

# ジレンマをこえて、**楽しくまちを変える**

令和2年(2020年)

日時: **2月9日(日)**  
**10:00~12:30**  
(開場 9:30)

場所: 豊中市立文化芸術センター  
多目的室

京都市まちづくりアドバイザー  
同志社大学講師

たに りょう じ  
**谷 亮 治**

×

**豊中まちづくり人**

人をつなぐ、  
時をつなぐ、  
希望をつなぐ

豊中ロマンチック街  
21世紀の会長  
いな み いく とも  
**稲見 育大**  
5代目会長が老舗浴道  
協議会を経営的視点で  
再活性化

永楽荘桜自治会会長  
ふじ い か 上  
**藤井 加代子**  
加入率90%以上!  
若者から選ばれる  
自治会のメソッド

だんらんながや  
団長屋 プロジェクト代表  
ふち が み も も こ  
**淵上 桃子**  
情熱だけでスタート!  
お互いさま精神で運営する  
大人気多世代交流拠点

おがまちまちづくり協議会  
運営委員  
ふじ の ひで き  
**藤野 秀樹**  
江戸から続く商店街に  
吹く一陣の風

主催

申込み・問合せ

豊中市役所 都市計画課 地区まちづくり係

TEL:06-6858-2197 FAX:06-6854-9534

メール:machi@city.toyonaka.osaka.jp

## まちづくりセミナーDVD上映会 (in豊中市市民活動情報サロン)



まちづくりに興味・関心のある方、地域で活動されている方におすすめ!!  
まちづくりや協働についてのDVDを観て交流しましょう。

さまざまな主体(市民、市民団体、行政等)が協働で進めるまちづくりについて学び、意見交換する場として、  
月1回過去に開催されたまちづくりセミナーのDVD上映会を開催します。みなさまお気軽にご参加ください。

日時	DVDテーマ・講師	内容
1 令和2年(2020年) 2月12日(水) 18:30~20:30	<b>絆とルールでまちを楽しく強くする</b> ~神戸市駒ヶ林地区の路地と空き地を活かしたまちづくりを中心に~ 有限会社スタヂオ・カタリスト 代表取締役 松原 永季さん	地区の特徴である路地や空き地を活かした防災まちづくりの事例をご紹介します。
2 令和2年(2020年) 3月11日(水) 10:30~12:30	<b>複数の用途地域が存在する地区でのまちづくりルール</b> ~尼崎市・武庫之荘駅前西地区でのルール~ 株式会社 遊空間工房 代表取締役 野崎 隆一さん	尼崎市・武庫之荘駅前西地区の地区計画の事例を通して住民主体のルールづくりの進め方をお伝えします。

**スケジュール** DVD鑑賞90分、意見交換30分。途中入退場可、意見交換は自由参加。

**実施場所** 豊中市市民活動情報サロン(豊中駅北改札口すぐ)

**申込み** 豊中市市民活動情報サロン ☎06-6152-2212 開館:火~土10時~19時(水・金は21時まで)  
①2月1日(土)、②3月3日(火) 10時から電話にて受付開始。先着15人。当日参加は空きがあれば可。